

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 70歳人生を語る会

1	事業名	70歳人生を語る会
2	事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	宝塚市制 70 周年記念事業として宝塚市自治会連合会のこれまでの歩みをこの「語る会」で記録するとして出発しました。総括編までで全 7 回。 4/30 宝塚住民自治の分岐点となった「答申の責任と行政の姿勢」 5/30 戦後 70 余年、歴史的激変からの視点「自治連とまち協の立ち位置」を考える 6/29 宝塚市の経済的立地から考察する「宝塚の住民自治と二元代表制」 7/31 先行する歌劇のイメージ、その現実を検証する「宝塚市の未来と行財政の課題」 8/30 自治連と社協との協調の足跡「宝塚市の地域福祉の歩みをたどる」 10/11 to be reborn の視点「宝塚住民自治のこれから」 11/6 宝塚市制 70 周年からのこれから「宝塚住民自治の市政への協働課として」 宝塚市中央公民館を会場として、のべ 50 名参加。
3	市制 70 周年をお祝いした内容	市制 70 周年とほぼ同じく宝塚市に存在し住民自治を担ってきた自治会、そしてその自治組織を束ねることで、宝塚市の片腕として協働し、宝塚市の住民自治を市内外に示してきた市自治会連合会。任意団体とはいえ、この事業で自治連組織の「公共性」を教えられる最適な機会になりました。 ここから、さらに市とともに歩んでいく決意や新たな方向性が生まれたことは何よりものお祝いになったと考えています。
4	事業の効果・成果	自治連活動のこれからとして ① 女性の活躍・進出 ② 世代交流 ③ デジタル化 ④ 市住民自治の健全な集約化 など課題の整理とその解決また方策と共に今後の方向性を見知することができました。
5	実施した安全対策	出入り口にアルコール消毒敵を設置。